

『懷徳堂研究』第2号 投稿規定

懷徳堂研究センターでは、『懷徳堂研究』第2号の原稿を下記の通り募集しています。

募集する原稿

- ・ 懷徳堂およびその周辺領域の研究に関する論考。
 - ・ 懷徳堂研究センターの活動に関わる論考。
- 締切
- ・ 二〇一〇年一〇月末日（必着）。
- 枚数
- ・ 四百字詰め原稿用紙に換算して五〇枚以内。
 - ・ ただし目録・翻刻などで大部なものは枚数の超過を認めることがある。

形式

- ・ 打ち出し原稿およびテキストファイル。
- ・ 懷徳堂研究センターへ郵送または直接提出のこと。

採否

- ・ 懷徳堂研究センターによる審査を経て採否を決定し、執筆者へ通知する。

校正

- ・ 著者校正は再校まで。
- ・ 念校は懷徳堂研究センターにて行う。

刊行形態

- ・ 二〇一一年二月刊行予定。
 - ・ 関係機関や研究者に配布する。
 - ・ 刊行物と同内容の電子ファイル(PDF)を本誌刊行一年後から懷徳堂研究センターHPにて公開する。
- 抜刷
- ・ 執筆者には本冊二部および抜刷三〇部を贈呈する。
 - ・ 追加の抜刷を希望の場合は、初校返送時に連絡し、その実費を執筆者が負担する。
- ご不明な点は懷徳堂研究センターまで御照会ください。

懷徳堂研究センター(旧懷徳堂センター) 彙報
(二〇〇九年一月～二月)

二月二八日 『懷徳堂センター報』二〇〇九を發行。

五月 一日 懷徳堂センターを懷徳堂研究センターへ

改組。職員等は以下の通り。

- ・ センター長 湯浅邦弘(本研究科教授)
- ・ 運営委員長 荒木 浩(同)
- ・ 運営委員 飯倉洋一(同)・湯浅邦弘
- ・ 研究員 池田光子(本研究科助教)
- ・ 職員 井上 了

編集後記

平成十一年（一九九九）、大阪大学文学部は、附属施設として「懷徳堂センター」を開設した。文学部内に散在する貴重資料を集約し展示しようというのが主な目的であった。

しかし、展示のための適切なスペースが部内に得られなかったことから、このセンターは事実上、懷徳堂のデジタルコンテンツを展示解説し、懷徳堂研究の拠点として活動するという性格を色濃くしていくことになる。また、大阪大学の創立七十周年記念事業（二〇〇一年）で制作された懷徳堂学舎のCGや貴重資料のデータベースが注目を集め、学内外からの取材を受ける機会が多くなった。また、大阪大学附属図書館からも、資料の調査・出納に関して協力を要請されることしばしばであった。そうした取材や調査に対応してきたのが、このセンターである。

こうしたセンターの実態を踏まえ、平成二十一年（二〇〇九）五月、「懷徳堂センター」が改組され、新たに「懷徳堂研究センター」が発足した。

その目的を、センター規定はこう明記する。「懷徳堂

研究センターは、文学研究科の教育研究理念に沿って、懷徳堂に関わる調査・研究・広報の拠点としての役割を果たし、これを通じて本研究科の発展に寄与することを目的とする」と。

その目的を達成するために、以下のような業務を行うこととした。

- (1) 懷徳堂に関わる調査・研究、資料の収集・作成（デジタルコンテンツを含む）
- (2) 『懷徳堂研究』（年一回定期）、パンフレット、ニュースレター（不定期）等の広報媒体の編集・刊行
- (3) 懷徳堂研究の総合サイト「WEB懷徳堂 (<http://kaitokudo.jp/>)」の管理運営
- (4) 学内外における懷徳堂資料の展示、講演会などの開催
- (5) 懷徳堂記念会の事業に関わる資料調査等の協力
- (6) 本学附属図書館および総合学術博物館の業務に関わる懷徳堂関係資料の調査等の協力

このうち、(2)の『懷徳堂研究』は、旧来のセンターが刊行してきた『懷徳堂センター報』を継承しつつ、装いを新たに創刊することになったものである。『懷徳堂センター報』は、センターの活動報告と論考で構成されており、論考はいずれも学術的に高い価値を持つもので

あったが、「センター報」という名称が、広報誌や内部雑誌ではないのかという印象をも与えてきた。そこで、『懐徳堂研究』は「研究」を全面に押しだし、全国で唯一、懐徳堂の研究を専門に取り扱う学術雑誌として創刊されたのである。

幸い、創刊号は多くの研究者のご支持により、貴重な論考を揃えることができた。第2号以降も、各位のご教導のもとにその使命を果たしていきたい。

(懐徳堂研究センター長 文学研究科教授 湯浅邦弘)

執筆者紹介

湯浅邦弘（ゆあさ・くにひろ）

大阪大学大学院文学研究科教授・

懷徳堂研究センター長

田世民（でん・せいみん）

淡江大学（台湾）日本語文学系助理教授

湯城吉信（ゆうき・よしのぶ）

大阪府立工業高等学校准教授

草野友子（くさの・ともこ）

日本学術振興会特別研究員PD

三谷拓也（みたに・たくや）

大阪大学附属図書館職員

懷徳堂研究

第1号 平成22年2月28日

編集・発行

国立大学法人大阪大学

大学院文学研究科・文学部 懷徳堂研究センター

〒五六〇―八五三二

大阪府豊中市待兼山町1―5

印刷・製本

株式会社ケーエスアイ

〒五五七―〇〇六三

大阪府大阪市西成区南津守7―15―16

官許



懷徳堂
研究センター

道学
子
道
何
学
鳥
歌
谷
別